

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： 肺がんにおける併存症と治療待機時間についての検討

研究の目的

肺がん治療においては、治療までの待機時間がかかるほど予後が悪くなると考えられていますが、待機時間がかかる理由として併存症があることが挙げられます。例えば併存症の治療を先に行うことで肺がん治療までの時間がよりかかるようになり、予後が悪くなっている可能性があります。そこで私たちは、併存症と待機時間が治療または予後にどのような影響があるかを明らかにします。

研究実施期間： 実施許可日～2034年3月31日

対象となる方： 2010年1月1日から2018年12月31日までの期間、当科及び青森県立中央病院、八戸市立市民病院の呼吸器内科及び呼吸器科を受診し、肺がんと診断された患者さん

利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

弘前大学医学部附属病院、青森県立中央病院、八戸市立市民病院の院内がん登録情報より以下の情報を使用します。

診療録番号、重複番号、生年月日、原発部位、病理診断、当該腫瘍初診日、自施設診断日、来院経路、pTNM分類、外科的治療の有無、外科的治療の施行日、鏡視下治療の有無、鏡視下治療の施行日、放射線治療の有無、放射線治療の施行日、化学療法の有無、化学療法の施行日、最終生存確認日、死亡日、生存状況、発見経緯

弘前大学医学部附属病院、青森県立中央病院、八戸市立市民病院の医事課より肺がん入院患者のDPC情報を得ます。DPC情報とは、患者さんや施設に関する全国的に標準化された情報のことです。

院内がん登録情報とDPC情報は診療録番号により紐づけし解析を行います。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して(これを匿名化といいます)、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	呼吸器内科・感染症科 / 小山 新太郎 0172-39-5468/h23gm144@hirosaki-u.ac.jp
-------	---